

「北海道みらい事業」及び「北海道150年事業応援企画」登録事業一覧

平成29年7月27日現在

No.	申請者名	区分	みらい事業	応援企画	事業名	事業概要	展開エリア	実施期間
1	(有)ナチュラルー	企業	○	—	「松浦武四郎の日記を読む」書籍化	「faura」連載中の「松浦武四郎が綴った蝦夷地」を書籍として出版。	全道	H30春出版予定
2	(NPO)カルチャーナイト北海道	団体	—	○	札幌の文化再発見シリーズⅢ「北キャンパス発！食と健康のサイエンスを知ろう」	北海道大学北キャンパスの研究施設見学ツアー、食と健康のサイエンスに関するワークショップ、パネル展示、食事体験を実施。	札幌	H29.7.7
3	(国大)小樽商科大学	大学	○	—	北の四大学ビジネスプラン発表会	道内の専門分野の異なる四大学(小樽商科大学・北見工業大学・帯広畜産大学・公立はこだて未来大学)の連携・交流によるビジネスプラン発表会を実施。	広域	H30.5～12
4	北海道経済連合会	団体	—	○	特別講演会「松浦武四郎が愛した北海道」	団体の「常任理事会・理事会合同会議」の場を活用し、松浦武四郎記念館主任学芸員の特別講演会を開催。	札幌	H29.5.18
5	北海道経済連合会	団体	—	○	松浦武四郎パネル展	団体の「定時総会」の場を活用し、北海道博物館協力のもと松浦武四郎パネル展を開催。	札幌	H29.6.8
6	網走サイクリング協会	団体	○	○	環北海道2400ライド	北海道の沿岸2,400kmを22日間かけてゆっくり回るサイクリングツアーを実施。	全道	H30.6.28～7.19
7	(一社)北海道広告業協会	団体	○	○	北海道広告業協会PR広告コンテスト	「150年！その先の北海道。」をテーマとして作品を募集したPR広告コンテストを開催。優秀作は、新聞、テレビ、ラジオの協力を得て展開。	全道	H29.6～H30.3
8	(株)アウラノ北海道クラシックカーラリー運営事務局	企業	—	○	北海道クラシックカーラリー2017	国内外に向けて、「クラシックカー」の魅力を発信するとともに、地域活性化等につなげる。設定コースの市町村等と連携し、地域交流の機会をつくる。	広域	H29.7.7～9
9	松浦武四郎まつり2017実行委員会	団体	—	○	松浦武四郎まつり2017 in 札幌	・松浦武四郎資料展 ・北海道150年写真展 ・北海道150年物語基調講演 ・ビデオレター上映 ・武四郎ワークショップ(パネルディスカッション) ・アイヌ音楽ミニコンサート	札幌	H29.7.17
10	札幌市内ホテル連絡協議会	団体	○	○	北海道150年事業応援プロジェクト	加盟ホテル共同企画として、以下の事業を実施。 ・ホームページでロゴマーク掲載 ・スタッフ制服にロゴバッチ着用 ・松浦武四郎クイズウォーク ・レストランスタンプラリー ・スタッフ出演ポスター制作・掲出 ・北海道の「食」の魅力再発見フェア(第1部:北海道ランチフェア、第2部:北海道朝食フェア、第3部:まるごと北海道フェア)	札幌	H29.7.17～H30.8.31
11	伊藤 広大	個人	○	—	北海道の自然を空撮、全天球写真で楽しむ！	ドローン、全天球カメラを使って北海道の自然を空撮した映像コンテンツの制作及びメディア事業者との連携。	全道	H30.1～12
12	Jewelry・Belle(松橋 沙江子)	個人	○	○	Jewelry・Belleプロデュース～Yoga×アイヌ音楽を通して伝えたいこと～	ヨガの動きとアイヌ音楽をコラボしたイベントを開催することで、北海道オリジナルのヨガとして、北海道文化とともに体験してもらおう健康増進事業の実施。	道内外	H29.5～H30.10
13	(NPO)ハタモク北海道	団体	—	○	ハタモク(働く目的を考える)北海道	学生と社会人で「何のために働くのか」を気楽に真剣に語り合える場を道内に創る、増やす活動「ハタモク北海道」の開催。	全道	H29.5～H30.3
14	札幌市資料館	市町村	—	○	カルチャートーク「武四郎碑に刻まれたアイヌ民族—民族の復権をめざして—」	北海道150年を記念し、名付け親として知られる松浦武四郎や武四郎に協力したアイヌの人々について、専門家による講演を実施。	札幌	H29.7.17

「北海道みらい事業」及び「北海道150年事業応援企画」登録事業一覧

平成29年7月27日現在

No.	申請者名	区分	みらい事業	応援企画	事業名	事業概要	展開エリア	実施期間
15	PIRICAMERA (谷杉 アキラ)	個人	—	○	写真集「PIRIKANOKA～アイヌ語地名写真探訪」出版事業	国指定名勝「ピリカノカ」を中心に、道内各地の美しい北海道原風景(アイヌ語地名)をアーティスティックなモノクロームで紹介する写真集を出版。	全道	H29.7.17 出版予定
16	(有)谷杉写真館	企業	○	—	書籍「写真館が視た北海道150年」出版事業	道内各地の貴重な古写真にスポットを当てながら、北海道の礎を築いた先人たちの物語を綴った書籍を出版。	全道	H30.7.17 出版予定
17	北海道鉄道観光資源研究会	団体	—	○	北海道の鉄道130年の過去、現在、そして未来へ	北海道開拓から現在に至る北海道発展の礎となった鉄道の歴史を中心にパネル展を開催。	札幌	H29.11.25～26
18	札幌国際観光(株) センチュリーロイヤルホテル	企業	—	○	北海道命名の地で栽培されたホワイトアスパラガスと浦河町のグリーンアスパラガスの饗宴「アスパラづくしコース」	ホテルとして、食を通じて「北海道150年事業」を応援するため、レストランでアスパラづくしの期間限定コース料理を提供。	札幌 ほか	H29.6.1～30
19	LOVEあばしり	団体	—	○	LOVEあばしり	・ミニコミ誌「LOVEあばしり」の発行 ・「出逢おう in あばしり」の開催	広域	H29.6～H29.12
20	北海道のPMピープル	団体	—	○	札幌学院大学「プロジェクトマネジメント入門」講義	札幌学院大学のグローバル科目としてプロジェクトマネジメントの講義を実施。演習のテーマとして「北海道150年事業」を取り上げ、学生がプロジェクトとして事業を考える。	札幌 江別	H29.6.7～7.26
21	阿寒クラシクトレイル研究会	団体	○	○	阿寒クラシクトレイル	松浦武四郎が探訪し、先人達が行脚した阿寒地域の古道を歩くトレッキングイベントなどを開催。	釧路 阿寒	応援企画 H29.9.23～10.29 みらい事業 H30.6～11
22	ダウン・ザ・テッシン・オーペツ実行委員会	団体	○	—	天塩川100マイル国際カヌーツーリング大会「ダウン・ザ・テッシン・オーペツスペシャル2018」	北海道遺産「天塩川」において、松浦武四郎生誕200年、北海道命名150年を記念してカヌーツーリング大会を国際スペシャル大会として開催。	広域	H30.7.14～17
23	美深町	市町村	○	—	美深町開拓120年記念事業	美深町開拓120年を迎えるにあたり、先人の苦勞と輝かしい足跡を讃えるとともに、松浦武四郎生誕200年、北海道命名150年の記念の年に新たなまちづくりのスタートにふさわしい記念事業を実施。	美深	記念イベント H30.4～12 記念式典 H30.10
24	私設資料館石狩尚古社	団体	○	—	中島家渡道150年記念展 アイヌ民族並びに和人のうつわ展	明治2年中島家が渡道し商売をした当時の道具、中島家で使用した什器、焼器並びにアイヌや和人の器200点を私設資料館で展示。	石狩	H30.7.1～11.4
25	(一財)道北地域旭川地場産業振興センター	団体	○	○	道の駅から全国へ、北海道の価値発信事業	北海道150年の機会を活用し、松浦武四郎の故郷である三重県松阪市の道の駅をはじめ、全国の道の駅をメインターゲットに、地域資源やストーリーをパッケージとした価値の発信と経済交流を実施。	全国	H29.6～H30.12
26	フォールディング・コスモス・プロジェクト	団体	○	○	フォールディング・コスモス・プロジェクト	松浦武四郎が晩年に人生の集大成として集めた思い出の木片で作られた「一畳敷」をテーマに、北海道の木の文化や日本の文化を国内外に紹介しながら「記憶と交流」の場を作り上げていくプロジェクトを実施。	世界	H29.6～H30.6
27	(株)クリエイティブオフィスキュー	企業	—	○	UHB「みんなのテレビ」番組内「未来に伝えたい キセキの北海道めし」コーナー企画	道内各地に代々根ざしてきた郷土料理(おふくろの味)を番組内でピックアップし、メニュー内容を磨き上げ、次世代へ繋ぐ新しい郷土の味として提供することにより、北海道150年を盛り上げる。	全道	H29.6～
28	(NPO)日本自治ACADEMY	団体	○	○	どさんこティーンズ 北海道200年へのプロポーズ「高校生が訴える『未来の北海道』」作文コンクール	北海道内の高校生から「北海道200年へのプロポーズ」をテーマに作文を募集。「50年後の北海道はこんな北海道にしたい」という北海道の将来像、アイデアを提言。	全道	H29.7～H30.2
29	道南うみ街信用金庫	企業	○	—	北海道みらい事業 道南うみ街信用金庫杯少年軟式野球大会	道南うみ街信用金庫が創設90周年を迎えた2016年からスポーツを通じて地域を担う「少年の健全な育成」を目的として実施している少年野球大会を記念大会として実施。	道南	H30.8.25～9.24

「北海道みらい事業」及び「北海道150年事業応援企画」登録事業一覧

平成29年7月27日現在

No.	申請者名	区分	みらい事業	応援企画	事業名	事業概要	展開エリア	実施期間
30	ジンギスカン食普及拡大促進協議会	団体	○	—	未来へつなげよう、食べよう親と子の大ジンパ	・ジンギスカンコンテスト 全道の子ども達から「愛されるジンギスカン」をテーマに絵画を募集。 ・親と子の大ジンギスカンパーティー 札幌・旭川・函館・帯広・釧路で、親子に参加してもらおうジンギスカンパーティーを開催。	全道	H30.2～H30.3
31	ジンギスカン食普及拡大促進協議会	団体	○	—	世界に広げよう、ジンギスカンの食文化と粋、そして未来へ(仮称)	北海道遺産「ジンギスカン」誕生の歴史と未来へ向けての可能性について、基調講演、パネルディスカッション、世界の人々と楽しむジンギスカンパーティーを通じて国内外に発信。	札幌	H30.7～H30.8
32	北海道文化団体協議会	団体	○	—	平成30年度道民芸術祭	全道で展開する舞台公演・展示会・文芸大会・研修会などにより、地域に密着した特色ある芸術文化活動に地域住民が参加する機会を提供するとともに、広く道民に鑑賞の機会を提供し、本道における芸術活動の振興を図る。 また、子供たちによる郷土芸能などの継承・舞台発表や様々な作品展示に継続的に取り組むことで、未来に向けた事業として今後も発展させる。	全道	H30.6～H30.12
33	美幌観光和牛まつり実行委員会	市町村	○	—	美幌観光和牛まつり	真夏のオホーツク最大の「食」のイベントとして定着しており、野外に焼肉炉を並べ、様々なステージショーのほか、露店や多彩なアトラクションもある「美幌観光和牛まつり」を北海道150年記念イベントとして実施。	美幌	H30.7.15
34	合同会社CONEXT／Tsunagu project運営会社	企業	—	○	Tsunagu project	「Tsunagu project」の活動の一環として、高円寺フェスにて「リトル北海道」イベントを開催。食、エンターテインメント、ワークショップ等で、色々な人達がつながり、様々なモノ達がつながり、昔と今とこれからの北海道を感じ、知ってもらおう取組を実施。	東京	H29.10.28～29
35	日本生命保険相互会社	企業	—	○	ニッセイビジネスマッチングイベント「拓!! 2017 in 札幌」	北海道の経済活性化に向けた“販路拡大”を目的としたビジネスマッチングイベントでの北海道150年事業PR。	全道	H29.10.10
36	北海道新聞社	企業	○	—	バイヤーズマーケット北海道2018	北海道で生産されたあらゆるジャンルの商品を道外のバイヤーなどに紹介。道内の企業と道外のバイヤー・企業とのマッチングの機会をつくるほか、一般公開し、道民に道産品の魅力を紹介する機会をつくる。	札幌	H30.7.19～22
37	札幌国際観光(株)センチュリーロイヤルホテル	企業	—	○	「北海道の名付け親 松浦武四郎」PR企画「松浦さん」割引キャンペーン	北海道の名付け親とも言われている松浦武四郎の名前とその功績をもっと広く知っていただきたいという思いから、名字が「松浦」の方を対象に「レストラン割引キャンペーン」を実施。	札幌ほか	H29.7.1～8.31
38	札幌国際観光(株)センチュリーロイヤルホテル	企業	—	○	北海道命名の地・音威子府村ロビー展	北海道命名の地とされる音威子府村所蔵の美術品やパネル等の展示、物販。	札幌	H29.7.1～20
39	スウェーデン芸術祭 IN 小樽 2018 実行委員会	団体	○	—	スウェーデン芸術祭 IN 小樽 2018	北海道150年、かつ日本・スウェーデン国交150周年の記念すべき年に、スウェーデンのアーティストをお迎えし、絵画や彫刻、インスタレーションによる現代アートの展示会を開催。	小樽	H30.7～H30.9
40	東日本高速道路(株)	企業	—	○	北海道スマホスタンプラリー	北海道のドライブ観光を促進するため、観光施設、道の駅、高速道SA・PAを押印スポットとしたスタンプラリーを実施。応募賞の一つに「北海道命名150年賞」を設定。	全道	H29.6～H29.11
41	(有)ビューティ・ネットワーク 足の休憩室	企業	○	○	有珠バカンス村プロジェクト	有珠の素晴らしさを広める活動(有珠善光寺マスコットZENちゃん、有珠MAP、有珠WEB等)を通じた北海道150年のPRを実施。	伊達	H29.8～H30.10

「北海道みらい事業」及び「北海道150年事業応援企画」登録事業一覧

平成29年7月27日現在

No.	申請者名	区分	みらい事業	応援企画	事業名	事業概要	展開エリア	実施期間
42	公益社団法人北海道女性協会	団体	—	○	平成29年度第2期 えるのす連続講座～女性大学～	社会経済情勢の変化に対応し、女性の社会参画に対する視座の広がりを目指すことを目的として開催する講座において北海道150年事業をPR。	札幌	H29.8～H29.12
43	三浦 和春	個人	○	—	松浦武四郎の足跡を辿る～古稀の蕎麦職人が歩く北海道一周 2,500km、150日	北海道周囲2,500kmを150日間で歩いて巡り、全道各地の福祉施設等を訪問し、道産そば粉による手打ち蕎麦を振る舞い、そば打ち体験会を実施。	全道	H30.5.11～10.8
44	むかわ町恐竜ワールドセンター	団体	—	○	むかわ恐竜アカデミア2017	事業を通じて、町内から産出する恐竜をはじめとした古生物化石について学び、まちの未来を担う子どもたちの夢と冒険心を育む「知的エネルギー資源」として活用するとともに、太古の昔に絶滅し、化石となって現代によみがえった古生物たちに敬意を表し、高齢化や人口減少問題に直面する地域の将来について考える契機とすることとし、北海道150年事業を応援する企画として実施。	むかわ	H29.8.5～20
45	(株)アシストタイム	企業	—	○	故郷ねむろの活性化プロジェクト	・札幌で経営している根室出身者の飲食店を中心に紹介する「札幌ねむろMAP」の制作・配布 ・ねむろのおでかけWEBマガジン「ねむろっぷ」の運営(北海道150年事業応援企画として、根室から見た北海道150年振り返り取材を予定)	根室 札幌	H29.10
46	北海道の楽しい100人 vol.2 実行委員会	団体	○	○	北海道の楽しい100人 vol.2	様々なジャンルで活躍中の「北海道の楽しい人」が隔月で毎回4人ずつ登壇し、自身の活動とそこに込める思いを15分に凝縮して語るトークイベントを実施(トークゲストとして「北海道150年」にまつわる方を招聘)。	札幌	H29.8～H30.12
47	どさんこ青少年オーケストラ協会	団体	○	—	第3回北海道少年少女オーケストラフェスティバル in 千歳～北海道150年～	道内にあるジュニアオーケストラの交流とネットワーク構築に向けて、これからの北海道の未来を支え、文化の担い手である青少年が集いハーモニーを奏でるフェスティバルを開催。	全道	H30.2.11
48	サップロ未来展実行委員会	団体	○	○	第16回サップロ未来展 in Takikawa、第17回サップロ未来展 in Tomakomai	北海道にゆかりのある40歳未満の若手芸術家を中心となって、北海道の芸術・文化の振興を図ることを目的に、美術展覧会を開催。ワークショップや講演会などの交流イベントも企画。	広域	H29.10.7～10.22 H30.7～H30.8
49	テッシン・オ・ペツ賑わい創出協議会	団体	○	○	松浦武四郎生誕200年事業	北海道の命名者であり天塩川に所縁のある松浦武四郎をキーパーソンに、平成30年の生誕200年(北海道150年)へ向けて、武四郎生誕地である三重県松阪市と連携してフォーラム、相互ツアーを開催する等、郷土愛の醸成及び地域振興に資する取組を実施する。	広域	H29.4～H30.12
50	北海道札幌国際情報高等学校吹奏楽部	高校	○	○	第19回・第20回・第21回定期演奏会	札幌国際情報高校吹奏楽部が広く道民に向けて開催する演奏会。「クラシカル」と「ダンプレ」(北海道発祥の新しい演奏スタイル)によって構成。	札幌	H29.7.31 H30.3.29 H30.7.16・31
51	北海道札幌国際情報高等学校吹奏楽部	高校	○	—	MDPサミット2018 in SAPPORO	3つの高校吹奏学部が広く道民に向けて開催する演奏会。「ダンプレ」(北海道発祥の新しい演奏スタイル)と「マーチング」それぞれと、その融合による動きのある吹奏楽を演奏。	広域	H30.5.27
52	(NPO)国際チェロアンサンブル協会	団体	○	—	北海道150年記念「150人のチェロ・コンサート in 札幌」	「1,000人のチェロ・コンサート」の文化を北の大地に根付かせることを目的として、札幌コンサートホール「Kitara」に150人のチェリストが一堂に会して演奏。	全国	H30.6.24

「北海道みらい事業」及び「北海道150年事業応援企画」登録事業一覧

平成29年7月27日現在

No.	申請者名	区分	みらい事業	応援企画	事業名	事業概要	展開エリア	実施期間
53	(株)フレンセル	企業	○	○	UNGA↑(プラス)	北海道開拓を語る上で欠かせない「北前船」をシンボルに、小樽に果たした役割、現代に遺したモノ、引き継がれているコトなどを商品やPOPを通して北海道150年と合わせて発信。	全国	H29.4～
54	(株)三興メディアコミュニティ	企業	—	○	北海道応援バラエティ! ガンキタ	自社制作番組内、番組HPでの北海道150年事業の応援、PR。	全道	H29.7～
55	定山溪らーめん忍者	企業	○	—	北海道命名150年記念「北海道の味めぐり」	北海道各地の名物料理のメニュー数を増やし、説明文も添えることによって、道外の方にも北海道の魅力を再認識してもらう。	札幌	H30.7.1～8.31
56	きこない咸臨丸まつり実行委員会	団体	—	○	きこない咸臨丸まつり2017	幕末に活躍し、木古内町サラキ岬沖に眠っている咸臨丸をテーマとしたイベントを実施。これに合わせて、会場(みそぎ公園)にPRブースを設置して、北海道150事業をPR。	木古内	H29.8.15～16
57	音威子府村	市町村	—	○	北海道命名の地 箴島まつり	「北海道命名の地碑」がある音威子府村箴島地区には、箴島駅があることから、鉄道の利用促進のほか、北海道の鉄道史、さらには、「北海道命名の地碑」PRを通じた北海道150年の歴史に触れていただくためのイベントを実施。	音威子府	H29.8.5
58	北海道観光ボランティア連絡協議会	団体	—	○	2017観光ホスピタリティ全道大会inあさひかわ	「蝦夷地より北加伊道、イランカラプテあさひかわ」をテーマに、北海道150年、旭川市旭山動物園開園50周年に関する講演等を通じて、観光ホスピタリティ運動の高揚に資する。	旭川	H29.10.12～13
59	おおば比呂司アートコレクション	団体	○	—	おおば比呂司、癒しの世界展	かつて広報紙「ほっかいどう」の表紙絵を描くなど道とも縁の深い画家であるおおば比呂司が2018年に没後30年を迎えるに当たり、その功績を広くしてもらうため、挿絵から油絵まで多彩な作品を集めた「おおば比呂司、癒しの世界」展を開催。	全道	H30.4～H30.10
60	合気護身術大東流無傳塾	団体	○	—	第18回大東流無傳塾友好演武大会及び第10回大東流無傳塾オープンセミナー	北海道から世界に向けて発信し続けている武術「大東流合気柔術」について、北海道150年を記念する演武大会やオープンセミナーを開催。	札幌	H30.5～H30.10
61	(株)阪急交通社	企業	○	○	北海道方面への旅行商品販売事業	2018年の北海道方面への旅行商品販売にあたり、北海道150年を幅広く告知することで、道外からの旅行者数増加を図る。	全国	H29.8～H30.12
62	芝ざくら植栽60年記念事業実行委員会	団体	○	○	芝ざくら植栽60年記念プロジェクト及び植栽60年記念事業	1959年に滝上町の芝ざくら植栽が本格化してから、2018年に60年という歴史を刻むことから、道内外の芝ざくら観光地や近隣の花観光地期と連携し、その歴史を振り返り、未来に向けての記念事業と各種PR事業を展開するとともに、60年記念イベントを「童話村たきのうえ芝ざくらまつり」と合わせて開催。	全国	H29.7～H30.6
63	津別町	市町村	○	—	第4回 全国木のまちサミット2018 in つべつ	木材利用に取り組もうとしている全国の市町村等関係者が一堂に会し、地域材利用促進のための課題とその解決策を一緒に考え、木材利用の促進と国産材自給率の向上を加速化する足掛かりとする「全国木のまちサミット」を開催。津別町の林業・林産業、木材利用を事例として全国発信の場とする。	全国	H30.10.11～12
64	株式会社わたらい	企業	○	—	北海道150年記念の日本酒「北海道プレミアム」の製造・販売	道産米を使用した日本酒を道外の蔵元と協力して製造・販売し、北海道の酒米の魅力を道内外へアピールするほか、SAKEを通じて世界にも発信する。	全国	H30.5～販売開始

「北海道みらい事業」及び「北海道150年事業応援企画」登録事業一覧

平成29年7月27日現在

No.	申請者名	区分	みらい 事業	応援 企画	事業名	事業概要	展開 エリア	実施期間
65	株式会社北海道観光物産興社	企業	○	—	北海道150年記念土産製造事業	道内企業との連携による記念土産品の製造・普及により、国内外へ北海道150年を発信する。	全道	H30.1～12販売
66	酪農学園大学	団体	○	—	第55回酪農公開講座開催事業	北海道が歩んできた酪農の歴史を振り返るとともに、スマート農業に関する最新情報を講演会方式で発表する。	札幌	H30.4～H31.2
合計			41	41	82事業			